

薩摩川内

お知らせ版

広報さつませんだい
2010

No.143



鹿児島県初の快挙
ものづくり競技大会優勝

8月上旬に神奈川県で行われた「第5回若年者ものづくり競技大会」において、川内職業能力開発短期大学校生産技術科2年の浦吉健太さんが、フライス盤(*)部門で見事優勝し、厚生労働大臣賞を受賞しました。8月31日(火)には岩切秀雄市長を表敬訪問し、受賞の喜びと今後の抱負を語りました。
(*)金属などの切削加工を行う工作機械



平良地区のために
手作り演奏会をありがとう

8月17日(火)、関東地方の学生を中心に構成された音楽団体「Ensemble Reveur」が、本年度で閉校となる平良小学校(上甕町)を訪問。小学生や地域住民と楽器体験や演奏会を通して交流を深めました。演奏会では同校の校歌なども演奏され、参加者らは感慨深げに聞き入っていました。

監査委員(写真左から上赤委員、徳田代表委員、福田委員)が、平成21年度の本市の決算を審査し、8月31日(火)、意見書などを岩切秀雄市長に提出しました。



平成21年度
決算審査意見書を提出



久住橋を三世代夫婦で渡る上野家

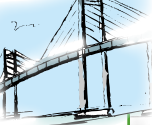


災害時の久住橋



復旧完成した久住橋
*車両は久住町側からの一方通行

2006年(平成18年)の県北部豪雨災害で流失した久住橋(久住町～東郷町南瀬)が本年復旧完成。新しく生まれ変わった久住橋は長さ162.7メートル、幅4メートルのコンクリート製。周辺道路の整備などを終え、8月8日(日)久住町で、関係者や住民ら約100人が出席し、開通式が行われました。式典の中で、平佐東地区コミュニティ協議会の米丸恭生会長は、「久住橋のたくましい雄姿を糧に、地区の活性化のため精一杯頑張りたい」とあいさつ。式典の後は、三世代夫婦(上野家)をはじめ、参加者全員で渡り初めをしました。参加者からは「生きているうちに、渡れて幸せ」などと喜びの声が聞かれました。



あの災害から4年…
「久住橋」復旧開通!